

一般質問



古庄 信一郎 議員

組織のフラット化を推進せよ

答弁／再度検討する

古庄 地方創生と分権型社会において、地方自治組織で大事なものは、組織の調整システムとフラット化の推進だが。

経営企画課長 調整は各施策に統括課を置き対応。

フラット化は行政改革実行計画の中で再編実施としていたがその後検討していない。

古庄 フラット化の代表はチーム制だが、通学路対策を議会提案で関係4課横断的に実施したのが典型で素晴らしい事例だ。

施策の事務事業をただ淡々とやるのではなく、目的に対して定期的に議論、協議をすべ



庁議のようす

き。問題があった2つの事例をみると、縦割り、クローズな組織となっている。

町長 2例は連携ができていない。情報の共有化がないのは過渡期だ。改善をする。

古庄 3課が持っている会議室等の利用方法、使用料金の不統一も問題だ。

私は、アウトソーシングとかPFIを提案してきたが、今回は大きなテーマに対し、庁舎外の専門的な有識者を短期雇用制度で採用し、組織に属さず横断的に対応するプロ

町長 今知った。検討する。

防犯灯LED交換時に補助を

答弁／新たな要綱で考える

古庄 9月議会で議決した町内会の防犯灯LED化促進補助制度で、一灯4万円の内3万円の補助となっているが、ほぼ10年後の交換時にはその補助が無く、広い町内会は一千万円以上の負担となる。交換時も補助他政策対応をする事を担保しておかなければ町内会のLED化は進まぬ。

総務課長 新たな取替え時期には、新たな要綱を考える。

古庄 その事を町内会長会で表明すべき。基金を積み立てて対応すれば町民も理解をする。

ある市では全市数千の防犯灯を、国の補助金制度を活用してリース対応をしている。基金、リース他、是非検討を。

町長 当面は今までの形態でやり、見直し等は精査する。